

平成15年1月28日

構造計画研究所が「設計・製造・建設のための複合現実感ソリューション・フォーラム」(略称：MRフォーラム)を設立

MRの実際の課題に応えるソリューション事例開発とその体験の場を提供

株式会社構造計画研究所(東京都中野区、代表取締役社長 服部正太)は、キヤノン株式会社、日本SGI株式会社の協力のもと、複合現実感(Mixed Reality; MR)に関するフォーラムを設立すると発表しました。同フォーラムは、本年4月より正式に活動を開始しますが、まもなくその会員の受付が始まります。

複合現実感とは、現実世界と仮想世界をリアルタイムに融合する最先端技術です。目の前の現実空間に実物大の仮想物体を描き、実物の感触を確かめながらのMR体験は、急速にIT化が進む設計・製造・建設分野において、デザイン結果の可視化やレイアウト・シミュレーションの他、安全確認、組立作業、保守点検などへの応用が期待され、現在急速に注目を集めています。

また同技術は、1997年から2001年まで旧通産省の指導下で実施された「MR研究プロジェクト」で基盤が形成され、日本が世界をリードする最先端技術分野となっています。

今回設立されるフォーラムでは、最先端のMR技術の研究を行い、現実的な導入の検討を実際の課題を用いて試作するという、従来からの高い要望に応えます。そして本フォーラムは、MR技術応用に際して共通の課題をもつ人々に、情報収集、問題検討、事例開発およびMR体験を行う場として企画されています。既に大手自動車産業ではMR技術の応用が始まりつつありますが、重工業、建設業、3D CADを利用している製造業分野での実際のソリューションの事例開発を可能にすることを目的としています。

尚、同フォーラムは、キヤノン株式会社と日本SGI株式会社からMRシステム提供の協力を受け、産業界のエンジニアリング問題解決に実績のある株式会社構造計画研究所が主催および実施します。

またプライベートとして、フォーラムの参加検討者対象の「MRフォーラム 無料セミナー」を下記の通り開催します。

[プライベート「MRフォーラム 無料セミナー」概要]

日時)1月30日(木) 14:00 - 17:00

場所)構造計画研究所 本所新館(中野区中央4-5-3)

定員)50名

内容)『複合現実型ソリューションが設計・製造・建設を変える! ~MRフォーラムの意義と進め方』

MRフォーラム・コーディネータ 田村 秀行 氏

『複合現実感の技術的展望 ~仮想と現実の融合で何ができるようになったか』

筑波大学機能工学系 教授 大田 友一 氏

『開発・製造・サービス分野での実用化を目指すドイツのMR関連プロジェクト』

キヤノン株式会社 MRシステム開発センター 副部長 山本 裕之 氏

[設計・製造・建設のための複合現実感ソリューション・フォーラム(略称:MRフォーラム)の概要]

実施期間 : 第1期 2003年4月~2004年3月
第2期 2004年4月~2005年3月 計2年間

実施内容

- ・最先端技術動向の紹介/国内外の具体的事例の分析(外国人講師は通訳付)
- ・国内外の研究拠点、実施拠点への見学ツアーとMR体験(解説つき)
- ・複合現実感国際会議(ISMAR)参加(2003年東京、2004年米国)
- ・会員提供の3Dデータを使ってのMR可視化ソリューションの実施
- ・年間技術調査レポートの作成・提供
- ・会員交流会、個別コンサルテーションの実施

実施回数 : 隔月開催の定例会(年6回) 国内/海外への特別見学ツアー(年1~2回)

年会費 : 180万円(有料・限定会員制)

参加社 : 製造業を中心に約20社(1社2名の登録参加)

主催 : 株式会社構造計画研究所

特別協力 : キヤノン株式会社、日本SGI株式会社

さらに詳しい最新の情報は、<http://www.kke.co.jp/mr-forum/>をご参照ください。

[本ニュースに関する技術的なお問い合わせ先]

〒164-0011 東京都中野区中央4-5-3

株式会社構造計画研究所 応用技術営業部

MRフォーラム事務局 山口 有人(やまぐち ありひと)

Tel: 03-5342-1134(直) Tel: 03-5342-1100(代)

Fax: 03-5342-1234 E-mail: mr-forum@kke.co.jp

[本ニュースリリースに関するお問い合わせ先]

〒164-0011 東京都中野区中央4-5-3

株式会社構造計画研究所 コーポレートコミュニケーション&マーケティング部

栗本 有紀子(くりもと ゆきこ)

Tel: 03-5342-1141(直) Tel: 03-5342-1100(代)

Fax: 03-5342-1241 E-mail: yukiko_k@kke.co.jp

<構造計画研究所について>

1959年創立。現在、ネットワーク、マルチメディア、情報通信、移動体通信分野から建設、製造分野に至るまでの広範かつ最新のIT技術を駆使したソフトウェア開発ならびにソフトウェアプロダクトを提供。さらにOR・シミュレーション手法を用いた工学・製造分野におけるコンサルティングサービスやマーケティング分野におけるコンサルティングサービスも行っています。また建設・環境分野における数値解析コンサルティングサービスや建築・構造設計分野でも強みを発揮しており、様々な業界に対し、多様なソリューションを提供しています。

構造計画研究所および、構造計画研究所のロゴは、株式会社構造計画研究所の登録商標です。

本文中に記載されている社名は各社の商標または登録商標です。